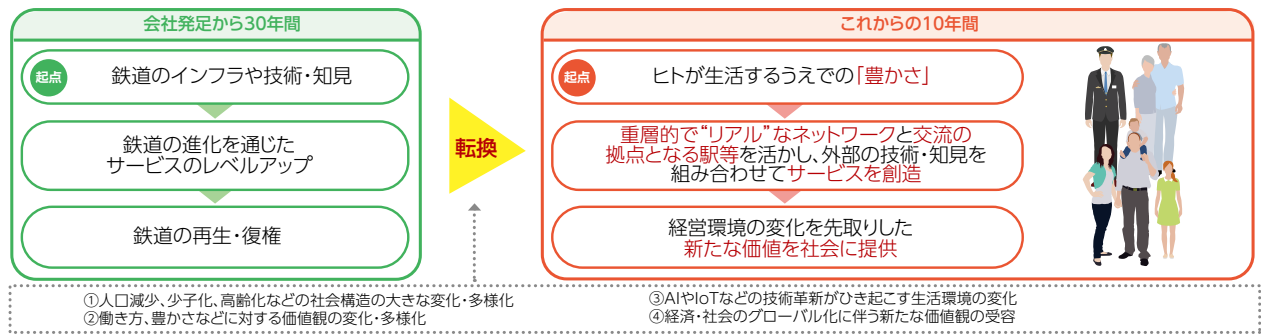


JR東日本グループ 経営ビジョン「変革2027」

2027年頃までの経営環境の変化を見据え、グループ一体で新たな成長戦略に挑戦するため、グループ経営ビジョン「変革2027」を2018年7月に公表しました。「変革2027」を推進し、「鉄道インフラ起点」から「ヒト(すべての人)起点」へと転換し、都市や地方、世界を舞台に、“信頼”と“豊かさ”という価値を創造していきます。

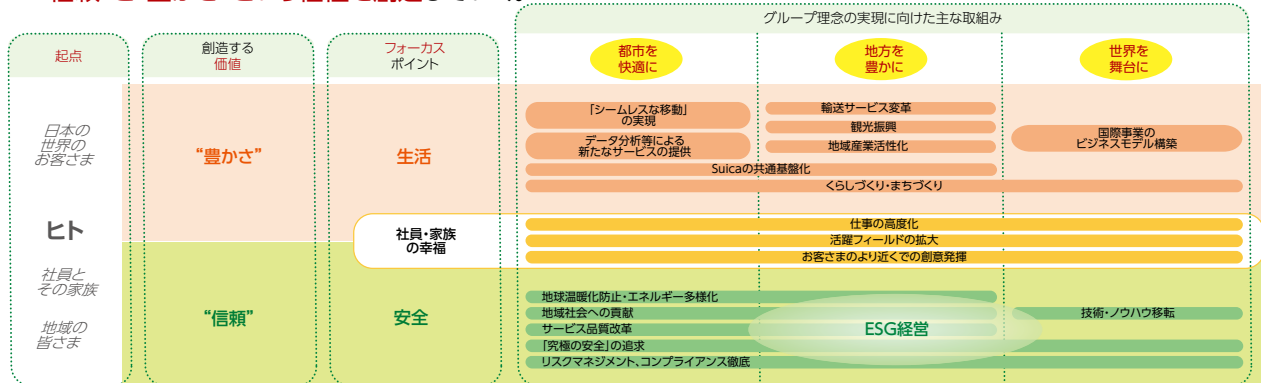
変革2027の基本方針

■「鉄道のインフラ等を起点としたサービス提供」から「ヒト(すべての人)の生活における『豊かさ』を起点とした社会への新たな価値の提供」へと「価値創造ストーリー」を転換していく。



変革2027の全体像

■「ヒト(すべての人)」を起点に「安全」「生活」「社員・家族の幸福」にフォーカスし、都市と地方、そして世界を舞台に、“信頼”と“豊かさ”という価値を創造していく。

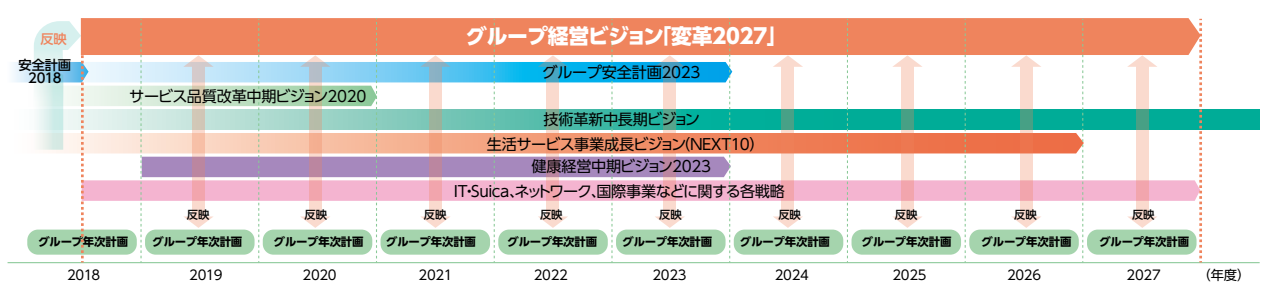


※ESG・・・Environment (環境)、Social (社会)、Governance (企業統治) の頭文字をとったもので、企業の持続的成長のための重要な要素

グループ経営ビジョン「変革2027」達成に向けて

「変革2027」達成に向けて、各事業・分野における中期計画等により、「到達点」を定め、当該年度の到達点と施策を明確にし、各年度ごとに到達状況等をトレース・公表し、具体的に取り組んでいます。

グループ経営ビジョン「変革2027」の達成にむけた事業計画等



SDGsの達成に向けて

JR東日本グループは、2030年までの国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」を視野に入れ、事業を通して社会的な課題の解決に取り組み、地域社会の持続的な発展にコミットします。

JR東日本グループは、お客さまの日常生活と広くかかわりあいを持ち、地域や社会に不可欠な事業を営んでいます。

このように公益的な使命を担う企業として、ESG経営を実践し、事業を通じて社会的な課題の解決に取り組み、地域社会の発展に貢献します。具体的には、「安全」が経営のトッププライオリティであることをグループ共通の理念として掲げ、すべての事業の基盤であるステークホルダーの皆さまからの「信頼」を高めるとともに、「ヒト(すべての人)の生活における『豊かさ』を起点とした社会への新たな価値の提供」に向け日々の挑戦を続けていくことで、「持続可能な社会」とグループの持続的な成長を実現していきます。

私たちが「変革2027」で創造する価値を通じて、SDGsに掲げられた17の目標について、特に私たちJR東日本グループの強みを活かせる「9.産業と技術革新の基盤をつくろう」「11.住み続けられるまちづくりを」のほか「7.エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「8.働きがいも 経済成長も」や「5.ジェンダー平等を実現しよう」「12.つくる責任 つかう責任」などの実現に力を注いでいきます。

